

町民ワークショップ結果報告書

岐 阜 県 御 嵩 町

第1回ワークショップ (令和6年10月12日)

■ ワークシート

御嵩町のいいところ、課題なこと

テーブル A 班



御嵩にこれから生まれてくる子どもたちへ贈りたいもの

テーブル A 班



テーブル B 班



テーブル B 班



テーブル C 班



テーブル C 班



■会場の様子

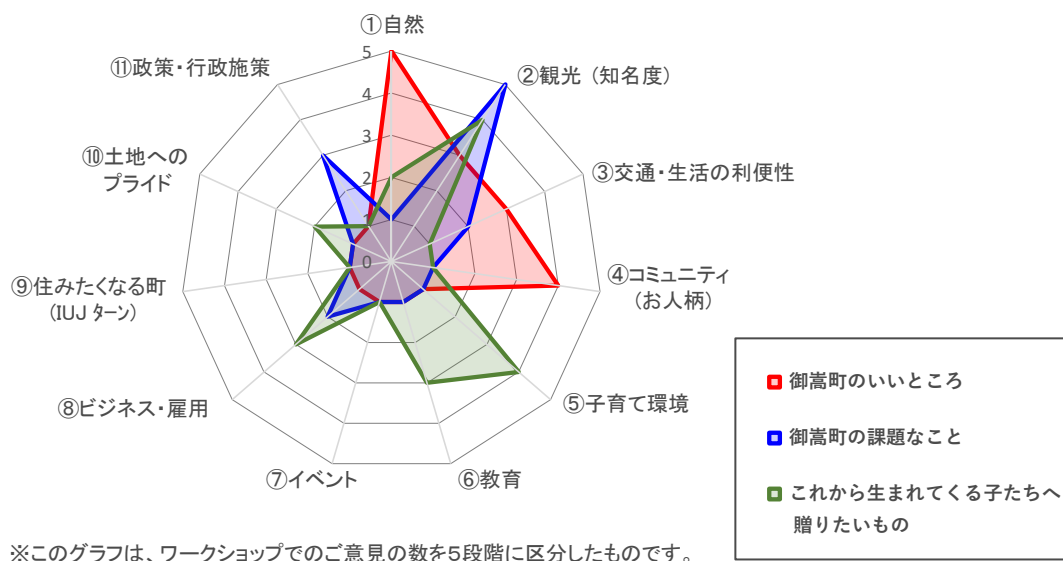


どのテーブルでも、「自然の良さ」に関する声が多くありました。また、「コミュニティ」に関連して地域の皆さんのお人柄の良さが多く挙げられました。

観光資源については、「いいところ」とする声がある一方で「課題」も多くありました。

交通や生活の利便性については評価する声も課題とする声もあり、大都市へのアクセスが確保されている中でも将来にわたって維持されるか不安もあるようです。

そのほか、「子育て」や「教育環境の維持」、「ビジネスや雇用環境の発展」を期待する声、「土地へのプライド」を重んじる意見がありました。



御嵩町第6次総合計画 ワークショ

第1回ワークショップには、高校生や町職員を含む15名の町民の方にご参加いただきました。御嵩町第6次総合計画の策定に向け3つのテーブルに分かれて「御嵩のいいところ、課題なこと」、「御嵩にこれから生まれてくる子たちへ、贈りたいもの」の2つのテーマで意見を交換しました。各テーブルで出された意見を要約しました。

テーマ1 | 御嵩のいいところ、課題なこと

テーブルA班



自然	自然が豊かであり、緑が多い。さくらや紅葉など四季を感じられる。
観光(知名度)	知名度の低さや観光スポットを増やすことが課題。
交通・生活の利便性	鉄道があるが利便性に課題。おいしいお店はあるが、遊べる場所は少ない。
コミュニティ(住民の人柄)	優しく、親切、あたたかい人が多く、つながりを大切にしている。
子育て環境	自然に近い環境で子育てできる。
教育	高校があるが、教育機関の連携が課題。
イベント	電車を使用したイベントを行っては？遊べる場所が少ない。
ビジネス・雇用	企業誘致、勤め先が少ないことが課題。

テーブルB班



自然	自然が豊か。景観が美しく星がよく見える。
観光(知名度)	歴史資源が豊富だが活かされておらず、知名度が低い。
交通・生活の利便性	ショッピングセンターや高速道路の利便性は良い。街灯が少なく防犯上不安。
コミュニティ(住民の人柄)	人があたたかく、移住者も受け入れられる。
子育て環境	子育てに魅力が必要。
教育	高校が複数ある。ノーベル賞受賞者を輩出したい！
ビジネス・雇用	働く場所が少ない。
住みたくなる町(1・J・Uターン)	Uターンする人が少ない。
政策・行政施策	行政との距離が近い。単身者用アパートの増加で農地が減っている。

テーブルC班



自然	季節感があり、水・空気がおいしい。自然が豊か。ゴルフ場が多い。
観光(知名度)	中山道などの歴史的資源や鉄道、特産物がある一方で、活かしきれていない。
交通・生活の利便性	鉄道や道路、商業施設、病院など利用しやすいが、名古屋へのアクセスに課題。
コミュニティ(住民の人柄)	人がやさしく、楽しく、町が明るい。若い人材がいる。
子育て環境	子育てしやすいが、公園が少ない。
イベント	イベントできるスペースや年代問わず集える場所、結婚式場があれば…
ビジネス・雇用	地場産業の育成が課題。働く場所が少ない。養殖産業のアイデア。
政策・行政施策	行政職員が接し易く話を聞いてくれる。災害、亜炭鉱跡、ゴミ袋の料金を検討しては…



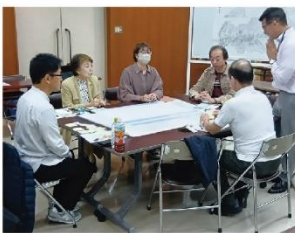
テーマ2 | 御嵩にこれから生まれてくる子たちへ、贈りたいもの

テーブルA班



自然	田畑の維持、自然豊かな環境
観光(知名度)	歴史
交通・生活の利便性	電車、飲食店
コミュニティ(住民の人柄)	人のつながり
子育て環境	子供が遊べる場所(公園やB&G)
教育	保育園、幼稚園、学校、東濃実業
ビジネス・雇用	働ける場所
イベント	楽しい行事、子ども向けのイベント
政策・行政施策	若い人への補助金

テーブルB班



観光(知名度)	中山道、狂俳、みたけのええもん
交通・生活の利便性	鉄道
子育て環境	思いっきり遊べる場所(公園や室内遊具) みたけの森、ささゆりの群生地
教育	個性を生かした環境、小中一貫校、理系の人材育成、外国人との交流
ビジネス・雇用	有名企業家、企業家が育つ環境、ディーセントワーク※
住みたくなる町(I・J・Uターン)	町外に出ても戻りたくなる町

※ディーセントワーク：働きがいのある人間らしい仕事

テーブルC班



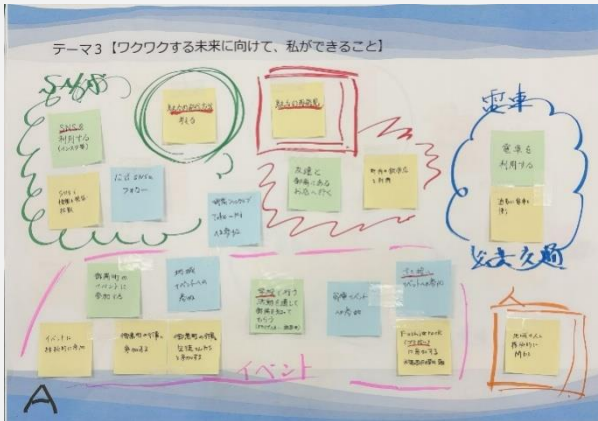
自然	豊かな自然、湿地の保全
観光(知名度)	宿場町らしい町並み景観、案内サイン
交通・生活の利便性	鉄道の維持・存続、名古屋方面のバス
コミュニティ(住民の人柄)	人のつながり、交流の場、異なる世代とのコミュニケーション
子育て環境	子育て支援、(防災)公園、遊べる場所(屋内・屋外)
教育	図書館など学びの場や機会の充実・継承、外国語教育
イベント	高校生中心のイベント、市民ホール
ビジネス・雇用	働ける場所
土地へのプライド	御嵩愛、「御嵩で生まれ育ったこと」への誇り
政策・行政施策	可燃ごみの焼却施設、災害時の連携

第2回ワークショップ (令和6年11月9日)

■ ワークシート

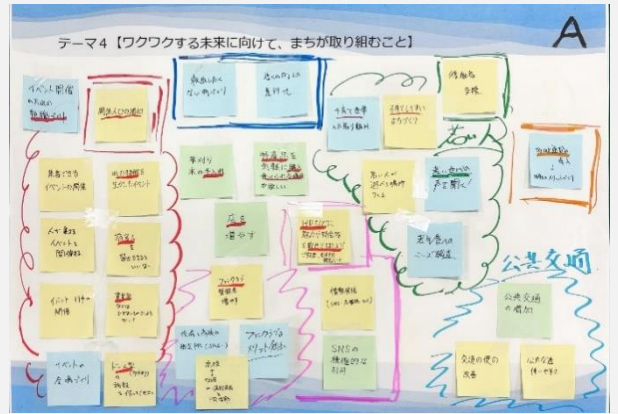
ワクワクする未来に向けて、私ができること

テーブル A 班



ワクワクする未来に向けて、まちが取り組むこと

テーブル A 班



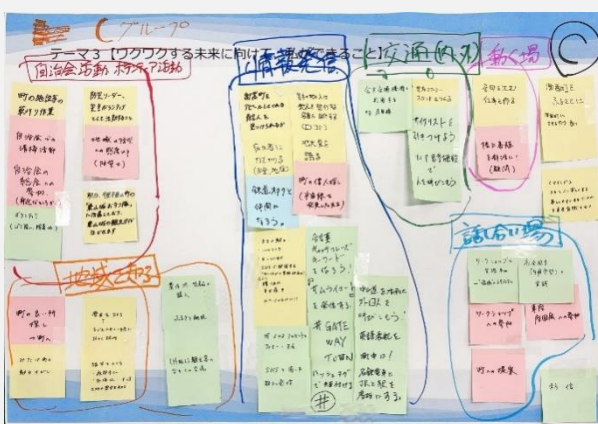
テーブル B 班



テーブル B 班



テーブル C 班



テーブル C 班



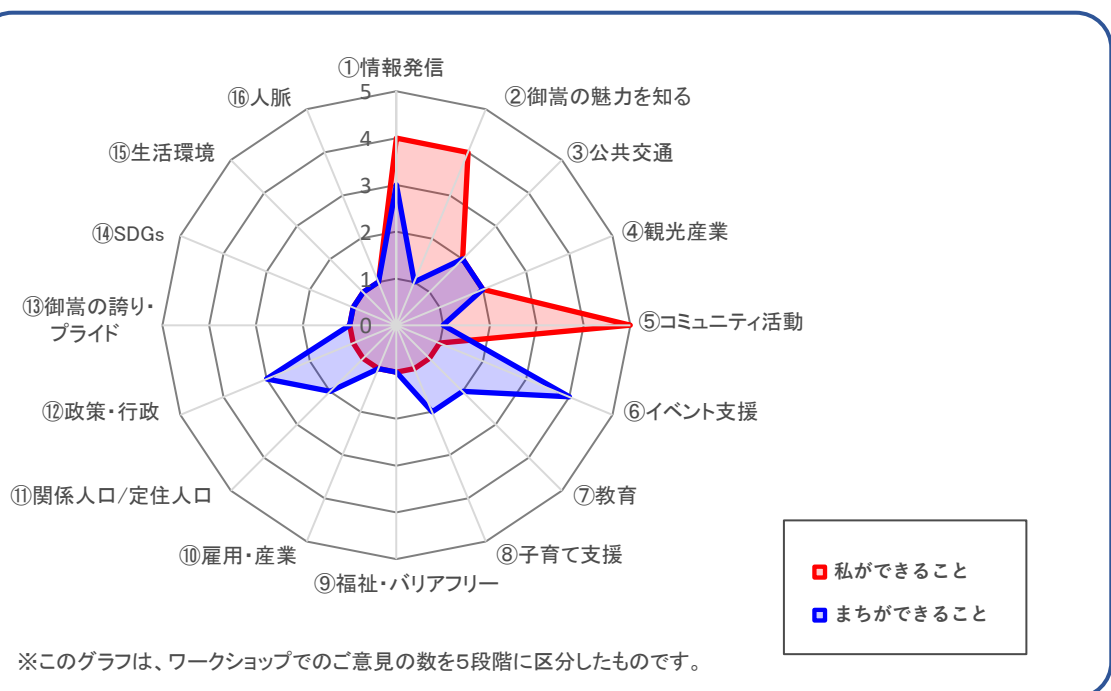
■会場の様子



自分たちができること、ひいては町民が個人で取り組んでいくこととしては、「情報発信」や「御嵩の魅力を伝える」ことに多くの意見がありました。公共交通の利用を心がげることや、観光客への気づかいやガイドなどにも意識があります。

他方、町としては「イベントの支援」、「情報発信」、「観光産業」の発展といった町外の方にも「御嵩」を知っていただき来ていただく取り組みが求められています。

教育や子育て支援の施策、雇用や産業の発展、公共交通の維持、関係人口や定住人口の増加など、全体として行政機関への期待感は大きい結果となりました。

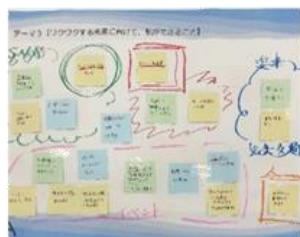


御嵩町第6次総合計画 ワークショップ

第2回ワークショップには、高校生や町職員を含む13名の町民の方にご参加いただきました。御嵩町第6次総合計画の策定に向け3つのテーブルに分かれて「ワクワクする未来に向けて、私ができること」、「ワクワクする未来に向けて、まちが取り組むこと」の2つのテーマで意見を交換しました。各テーブルで出された意見を要約しました。

テーマ3 | ワクワクする未来に向けて、私ができること

テーブルA班



情報発信	インスタ等の利用。SNSで発信・拡散。公式SNSのフォロー。
御嵩の魅力を知る	ファンクラブの参加。御嵩のお店を利用する。
公共交通	通勤等で電車を利用する。
コミュニティ活動	節電、ゴミ拾いなどのイベント・行事への参加。学校活動の中で御嵩を知る。

テーブルB班



情報発信	若い世代に伝える。外国人観光客の案内。学生の観光ボランティアを増やす。
御嵩の魅力を知る	長く住む方のお話を聞く。子どもたちへ狂俳の伝承、古文書の出前授業をする。
公共交通	電車に乗って残していく。
コミュニティ活動	イベントの提案・参加。大会の開催。エッセイの選考や食生活改善推進イベント。
政治・行政の運営への関心と参加	政治に興味を持ってもらう。
SDGs	エシカル（倫理的・道徳的）消費。
生活環境	家が大きい。

テーブルC班



情報発信	SNSの活用。口コミ。キャッチフレーズ。絵本や体験の機会を設けて歴史の伝承をする。
御嵩の魅力を知る	町の良い所・偉人探し。農産物・特産品の購入。ふるさと納税。観光客との交流。
公共交通	公共交通機関の利用。鉄道オタクと繋がる。電動スクータースタンドの設置。
観光産業	外国人観光客向けの中山道の活用。町中の英語表記。電車・リニアの活用。サイクリストを引きつける。
コミュニティ活動	草刈り、清掃、災害リーダーなどのボランティア。兼山城の観光ガイド。生涯学習の実践。車座の参加。
雇用・産業	雇用を生む。陸上養殖を部活にする。
関係人口 / 定住人口	移住。
政治・行政の運営への関心と参加	町への提案。ワークショップの実施参加。
御嵩の誇り・プライド	御嵩町に通う。まちをより楽しく、暮らしやすくする当事者意識を持つ。
人脈	御嵩をアピールしてくれる有名人を見つけられるか。有力者に力をかりる。



テーマ4 | ワクワクする未来に向けて、 まちが取り組むこと

テーブルA班



情報発信 (行政)	ファンクラブの登録者数を増やす。役場と高校で連携してPR活動。HP・SNSの活用。
公共交通 (行政)	公共交通の増加。交通の便の改善。
コミュニティ活動(地域)	草刈り。
イベント支援 (行政)	イベントを開催のための組織づくり、会場づくり。農業祭。地域通貨の導入。
教育 (行政)	有名人を輩出する。
子育て支援 (行政)	子育て世帯への取り組み。子育てしやすいまちづくり。
雇用・産業 (行政)	後継者支援。
関係人口/定住人口(行政)	関係人口の増加。近隣地域との差別化。特産品を楽しめる場所。
政治・行政政策	若い人の遊べる場づくり。若者層へのニーズ調査。

テーブルB班



コミュニティ活動(地域)	小さな成功体験ができるコミュニティづくり。
イベント支援 (行政)	ファンクラブの活性化。イベントの助成。地域づくりの場。コミュニティファンド。
教育 (行政)	個性を伸ばす教育。マイクロソフト指定学校の推進。行政に触れる機会の提供。
子育て支援 (地域)	子育ての協力体制。
福祉・バリアフリー(行政)	車イスで移動できる町。福祉医療資格の統一。
雇用・産業 (行政)	小規模事業を増やす。駅前の発展。地元企業、大手企業とスタートアップ企業を結ぶ。
政治・行政政策(行政)	分かりやすい情報発信。行政の見える化。小規模多機能自治の推進。
御嵩の誇り・プライド	「日本一」をつくる。新しい「〇〇な町」をつくる。
SDGs (行政)	地域自主組織・小規模多機能自治の推進。SDGs 未来都市。SDGs を基盤とした教育や工学部の設置。

テーブルC班



情報発信 (行政)	SNS・ハッシュタグの活用。町の魅力のPR。観光客へのPR。
公共交通 (行政)	駅名を「御嵩願興寺」にし、広見線の維持・活性化。名古屋とつなぐバス。
観光産業 (行政)	願興寺・中山道・御嵩城の活性化。21号線に並木道を。リニア・丸山ダムの活用。
コミュニティ活動(地域)	子ども・シニア向けの居場所づくり。(サードプレイス)
イベント支援 (行政)	御嵩町関係のイベント。市民ホール建設。異世代の交流の場づくり。
教育 (地域)	シニアの方の知見を子どもたちへ。
教育 (行政)	地域の探求学習。御嵩の歴史教育の充実化。小・中・高でワークショップの開催。
子育て支援 (行政)	英会話教育の投資。地域・学校・家庭の連携強化。図書館の利用拡大。体験格差の是正。
福祉・バリアフリー(行政)	防災リーダーの役割の明確化。
雇用・産業 (行政)	産業の誘致。陸上養殖。観光の誘致。焼却場。
関係人口/定住人口(行政)	空き家の活用。移住者支援。補助金や助成金を活用し、住みたくなる街へ。
政治・行政政策 (行政)	おもてなしの行政・役場づくり。公共施設のあり方検討。可児川の整備。

ワクワクする御嵩町を 一緒につくらん？

参加無料

御嵩町第6次総合計画ワークショップ

御嵩町ではまちの将来像を「総合計画」として定めており、令和8年4月から始動する「第6次総合計画」を作成中です。ワクワクする新しい御嵩町の将来像を描くために、町民の皆様のご意見をいただくワークショップを開催します。ぜひお誘いあわせのうえ、ご参加ください！



開催日程・会場

第1回

2024

10月12日 土

10:00-12:00

第2回

2024

11月9日 土

10:00-12:00

御嵩町役場 北庁舎3階 大会議室
(岐阜県可児郡御嵩町御嵩1239-1)

応募資格

御嵩町内在住・在勤の15歳以上の方で
左記の開催の両方に参加可能な方
※ 応募多数の場合、抽選となります

申込締切

2024年10月7日 月

17:00 締切

申込方法

右記の二次元コードを読み取り、回答フォームからお申し込みください。
回答フォームの利用が困難な場合は、以下のメールアドレスへご連絡ください。



問い合わせ先

御嵩町役場 企画部 企画課 企画調整係 担当：安藤・伊佐治

電話：0574-67-2111(内線2226) Email: tyosei@town.mitake.lg.jp